

ヤマハマスタークラス「ピアノ特別コース」レッスンの様子

日々のレッスン (ピアノ演奏レッスン・総合音楽レッスン)

ヤマハマスタークラスは、ピアノ科(ピアノ実技・個人)のレッスンと、総合音楽科(ソルフェージュ・音楽教養等)のレッスンを行います。

ピアノ科、総合音楽科ともに担当講師によるレッスンを基本とし、全て東京・目黒にて行われます。



ヤマハマスタークラスでは、総合的な音楽教育の観点から、ソルフェージュ、音楽教養のレッスンを並行して学習することにより、そこで培った能力を演奏における創造的な音楽表現に結びつけることを目指します。総合音楽科のレッスンでは、「目と耳の基礎訓練」でベースとなる力(ソルフェージュ力)を培うと共に、作曲家や作品の歴史的、社会的な背景、様式感などの音楽教養を学び、音楽家としての表現力の幅を広げます。

集中レッスン

R.ナットケンパー教授(スーパーバイザー)によるレッスンで、年に3-4回、対面レッスン、オンラインレッスンにて行います。

【2022年度の実施状況(ご参考)】

- ・春期(オンライン) 2日 (2022/6/4-5)
- ・夏期(対面) 7日 (2022/7/2-3、23-24、8/26-28)
- ・秋期(対面) 3日 (2022/11/13、26-27)
- ・予定冬期(対面) 4日 (2023/2/18-19、25-26) 予定



ヤマハマスタークラス「ピアノ特別コース」レッスンの様子

特別レッスン

年に数回、音楽家としての視野や表現の幅を広げることを目的に、招聘教授によるピアノの個人レッスンや、室内楽のレッスンを行います。

【2022年度の実施状況(ご参考)】

- ・漆原啓子さん(ヴァイオリニスト)による室内楽レッスン
- ・ヤコブ・ロイシュナー先生(デトモルト音楽大学教授)によるレッスン



海外合宿

特別レッスンの目的同様に、招聘教授によるピアノ実技の個人レッスンを、海外にて行います。

【近年の実施状況】

- ・2019/7 ウィーン 4名参加
- ・2018/7 ウィーン 4名参加

※合宿参加にあたっては渡航費用が別途発生します。
※2020、2021、2022年度はコロナ禍のため実施しておりません。また、2023年度も実施見送りとします。
2024年度以降社会の状況により実施を検討します。



定期試験

半年間の成長・今後の課題について、点数と試験官講評を通じ、生徒にフィードバックを行います。※年2回実施

【ピアノ科】

- 前期試験 リサイタル形式…小学30分・中学45分・高校80分程度を目安
自身のピアノリサイタルを想定し、プログラムを組みます。
プログラムノートやアンコール曲(自作曲やアレンジ曲)も生徒自身で用意します。

■ 後期試験

【総合音楽科】

- 前期試験、後期試験共に、
・聴音(メロディー、二声、四声) ・新曲視唱 ・リズム視唱 ・楽典 ・音楽教養

ピアノコンサート

1年間の成果発表の場として、聴衆の前で演奏する機会としてピアノコンサートを実施します。

【近年の実施状況】

- ・2022/4/10 ヤマハホール
- ・2021/4/11 ヤマハホール

※コンサート参加にあたっては費用が別途発生します。(2022年:2万円)

